





あ
マネージャーさんっ
ありがとうございます

お疲れさま
ゆいちゃん
これお水



踊ってる姿とっても
可愛かったよ

えへへ...
そうですかあ...?



ほら…
眠っちゃおっか…

はま

はま

ああ…ゆいちゃん…う

無防備に身体から
甘いフェロモンを
漂わせて…

頭の中がゆいちゃん
でいっぱいになっちゃうよ

お薬効いてえらいねえ
ゆいちゃん…

手術をするような手つきで

身体と心を淫らに
まざぐつていく





ゆいを食べて
貪って犯して

甘くて興奮を誘う淫毒に
病みつきになって

脳が犯される感覚に陥る

甘い果実を味わうように
円を描いて舐めまわし...

ぬふりと舌を
呑み込んでいく
ゆいの淫らなお口

湿った息と嬌声が
ぽつぽつ漏れ出す

ゆいのそこから
溢れるしあわせが
脳を淫らな色に染めていく

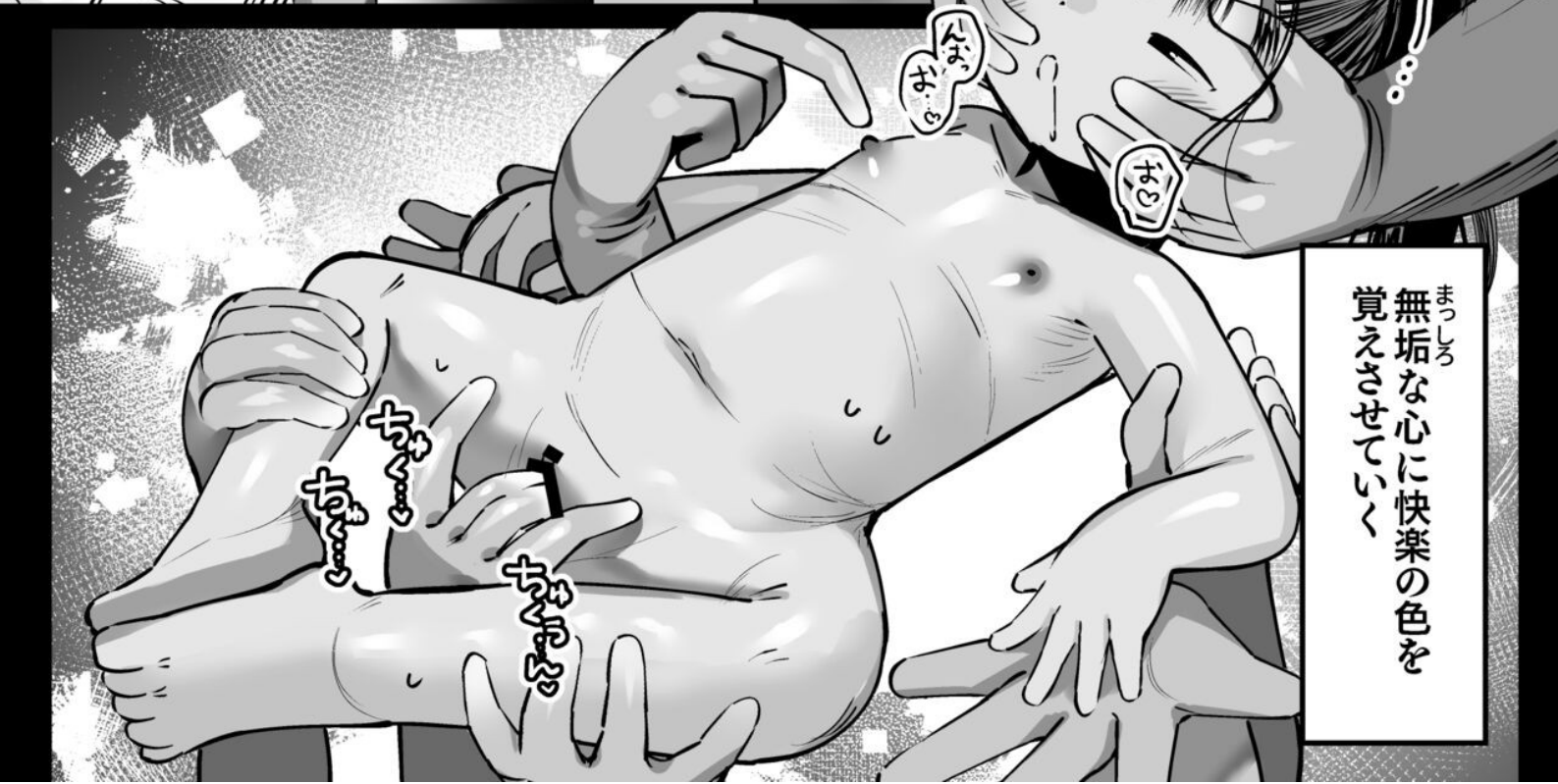
甘い蜜を噴き出して
無邪気よろこびを叫ぶ

それでも
快樂はとめどなく
ゆいの身体に
注がれつづけて

ちゅんちゅん

[illegible]

にゅしゅあああっ





ジュニアブラとか
着けるとか…

ブラジャー!?

ゆいも大人になったって
ことかあゝ

うやゝゝゝゝ

また今日も

淫らな夢の中へ
眠り込んでいく

ゆいの夢の中は
幸せでいっぱい

無邪気に快楽を
貪ってるに違いない

幼さに不釣り合いな
爛れた夢

無慈悲に注がれる
快楽の海のなか



心の扉をこじ開けて
淫靡な色を流し込んで…

くみゅ…っ♡

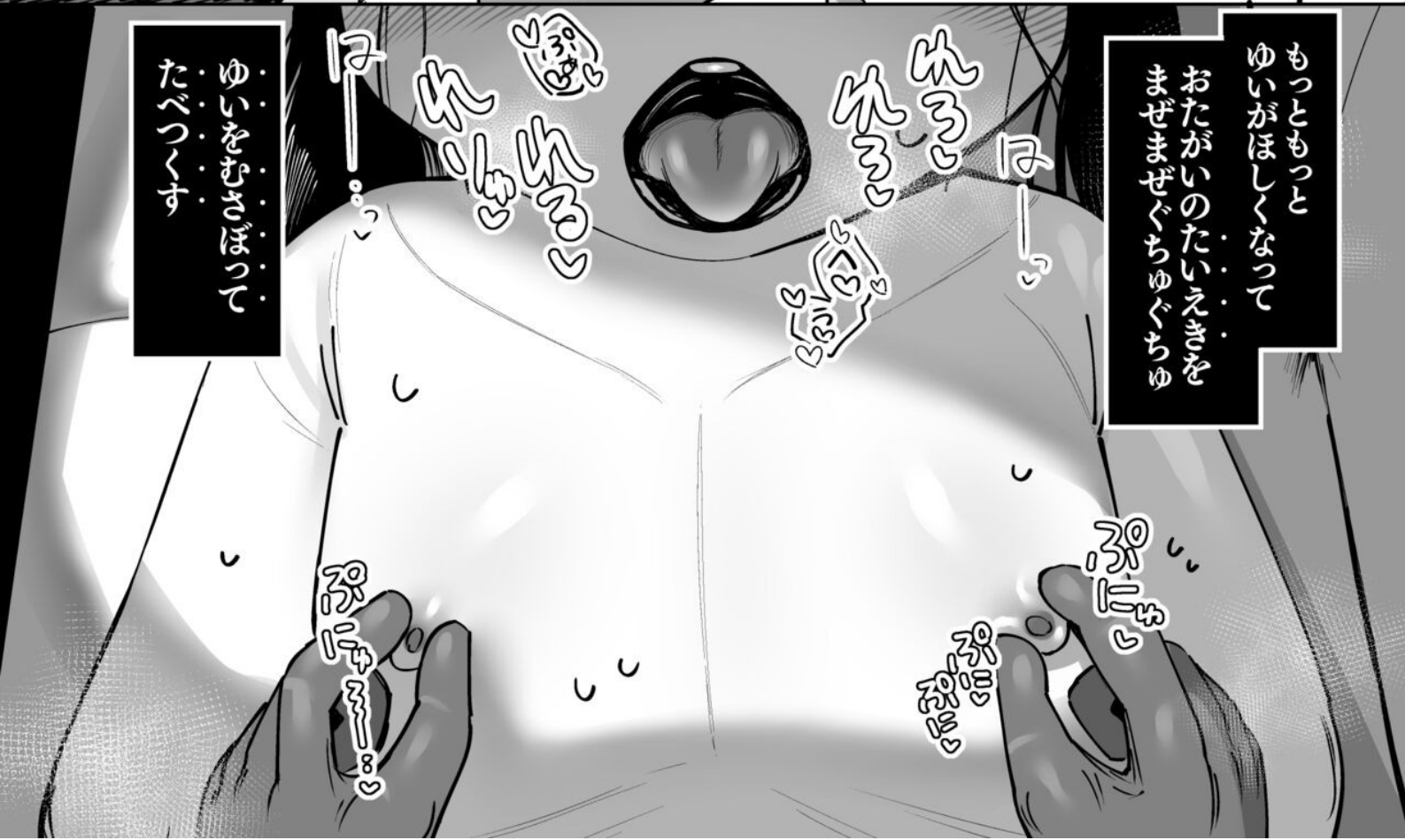
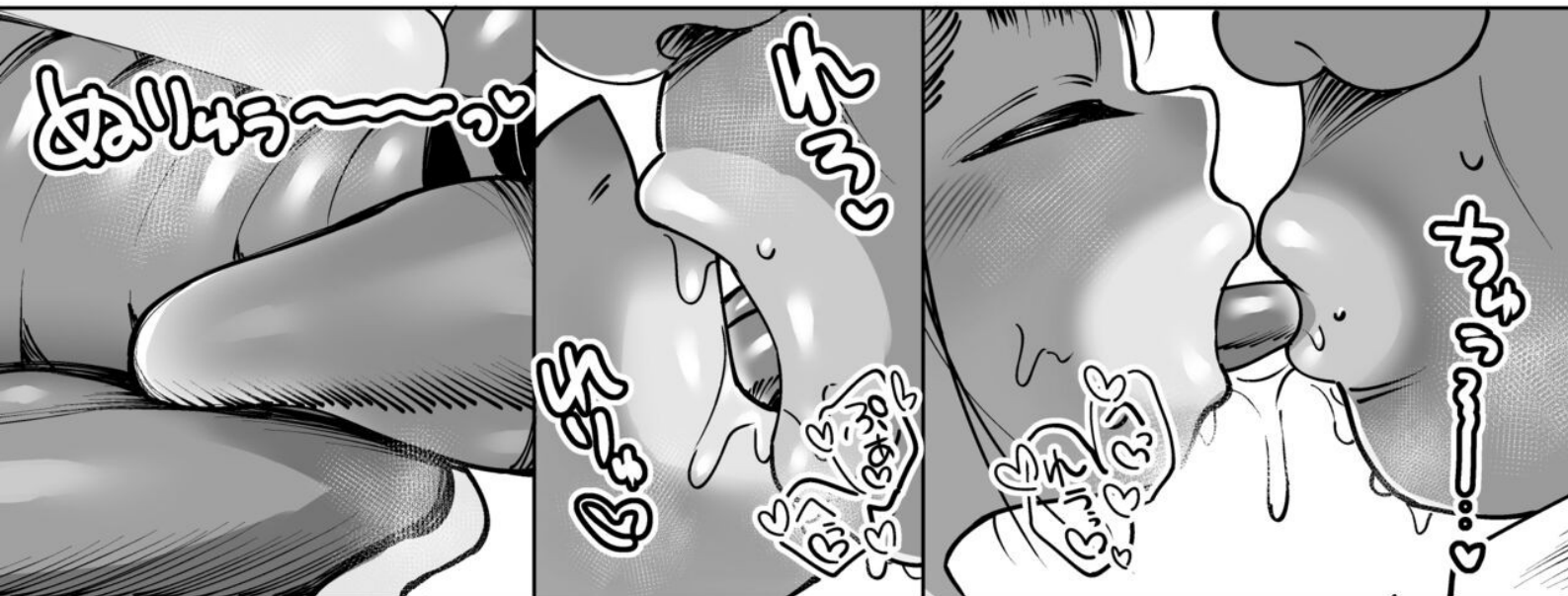
ぬいぬい
ぬいぬい
ぬいぬい
ぬいぬい

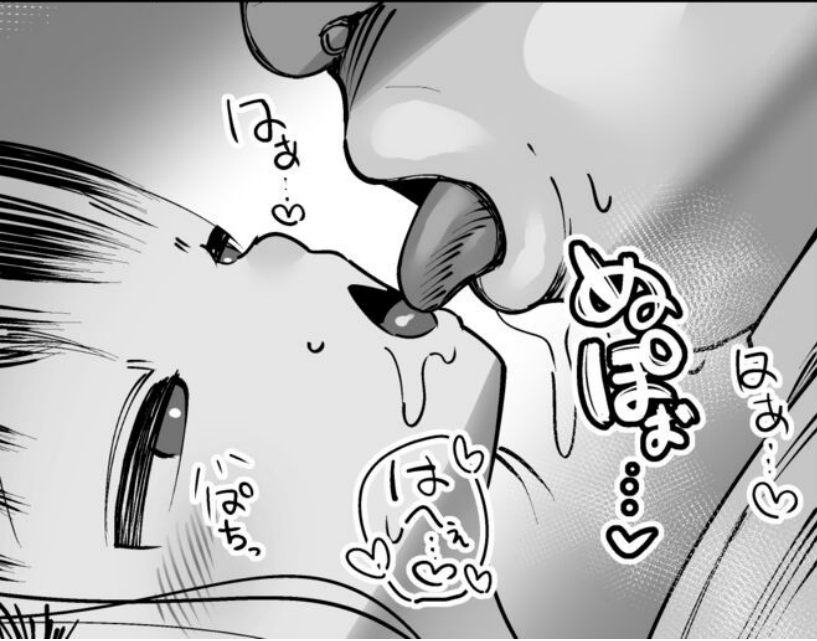
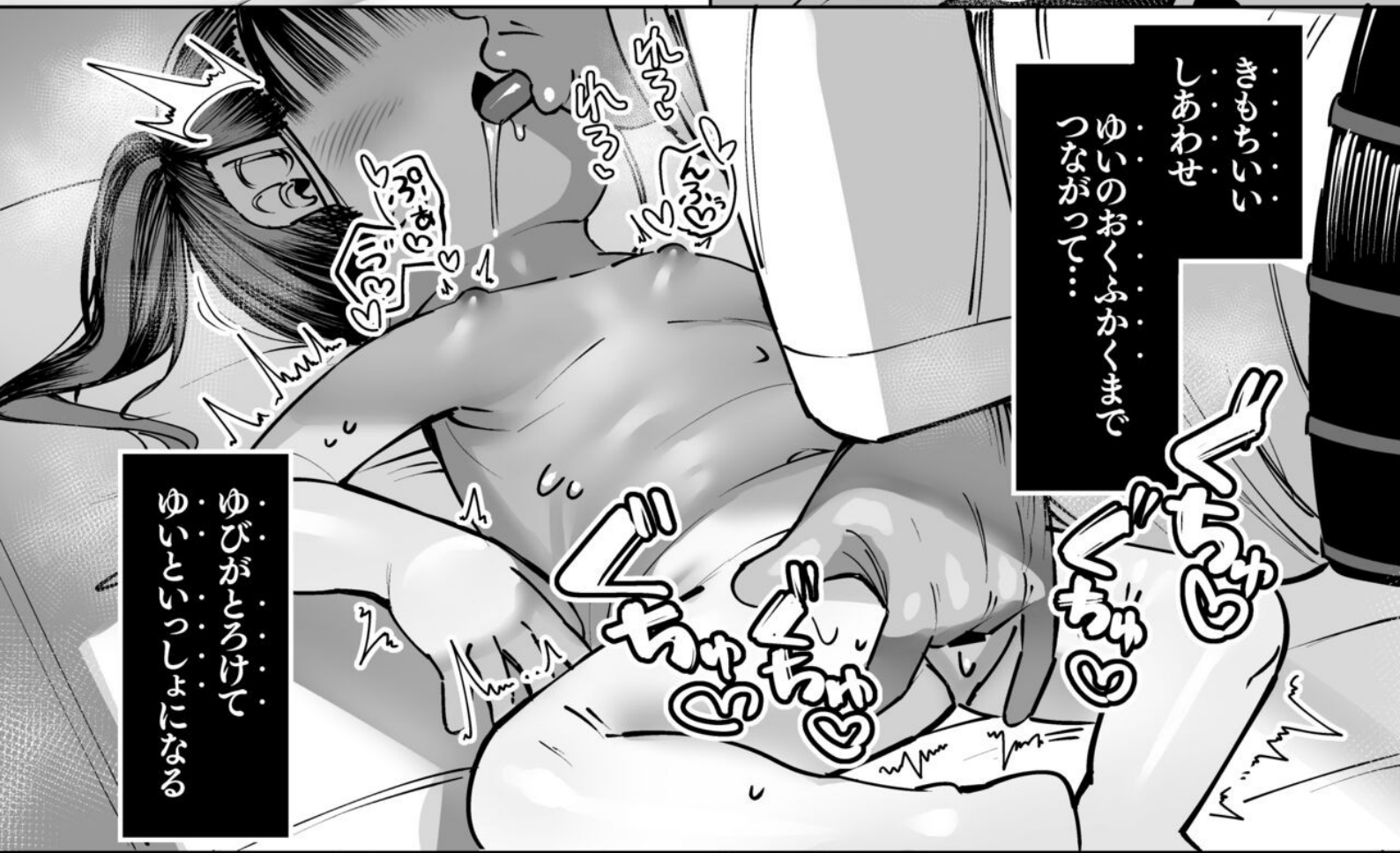
すっすっ
ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ

綺麗で真っ赤な
おくち…

そこら覗く
ゆいのおにくが

おいしそう…







世界がゆいの
可愛さに気付く前に

ぼくだけの
ゆいちゃんに
しなきゃ

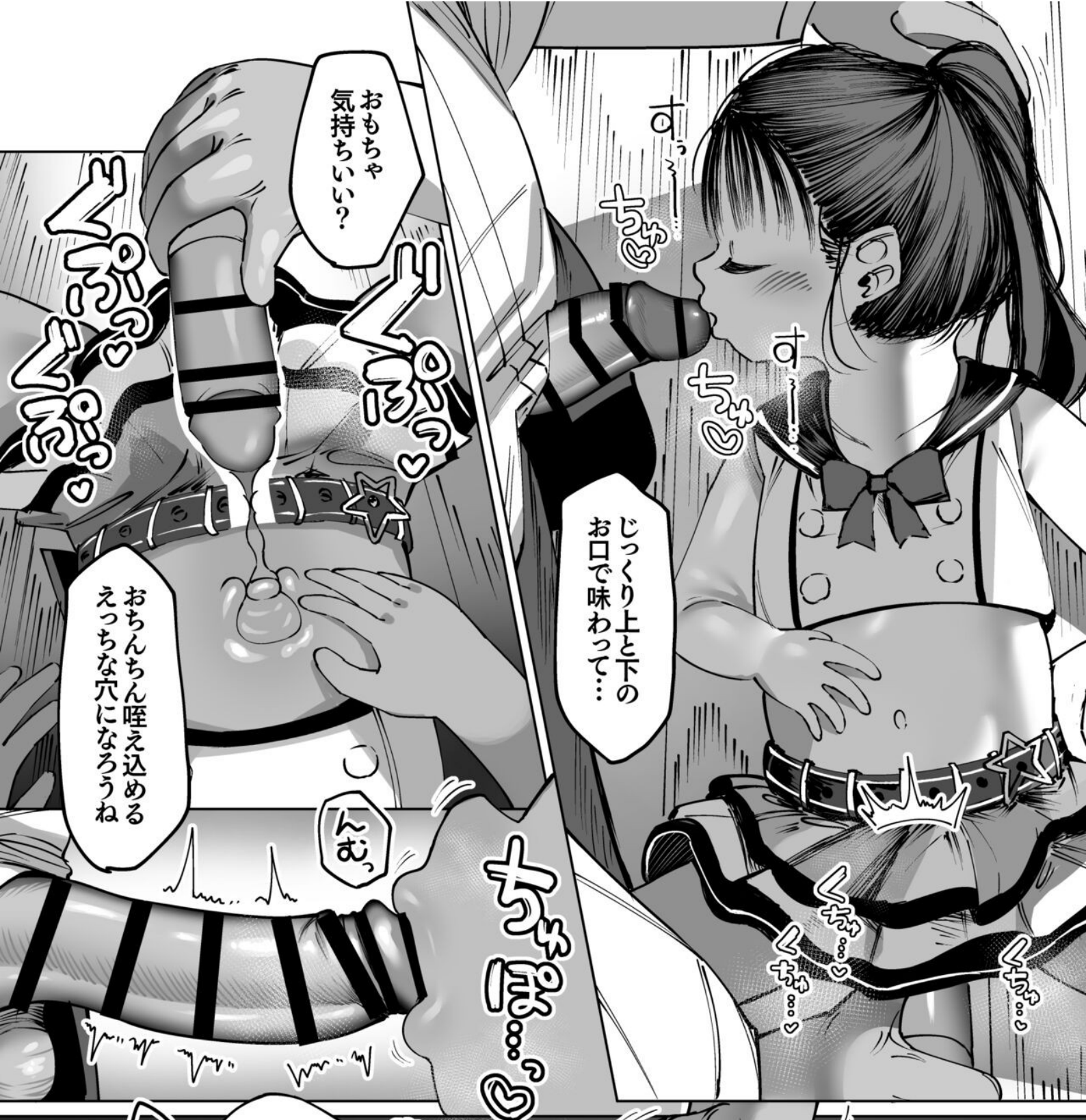
だからこれからは
二人だけで暮らそうよ

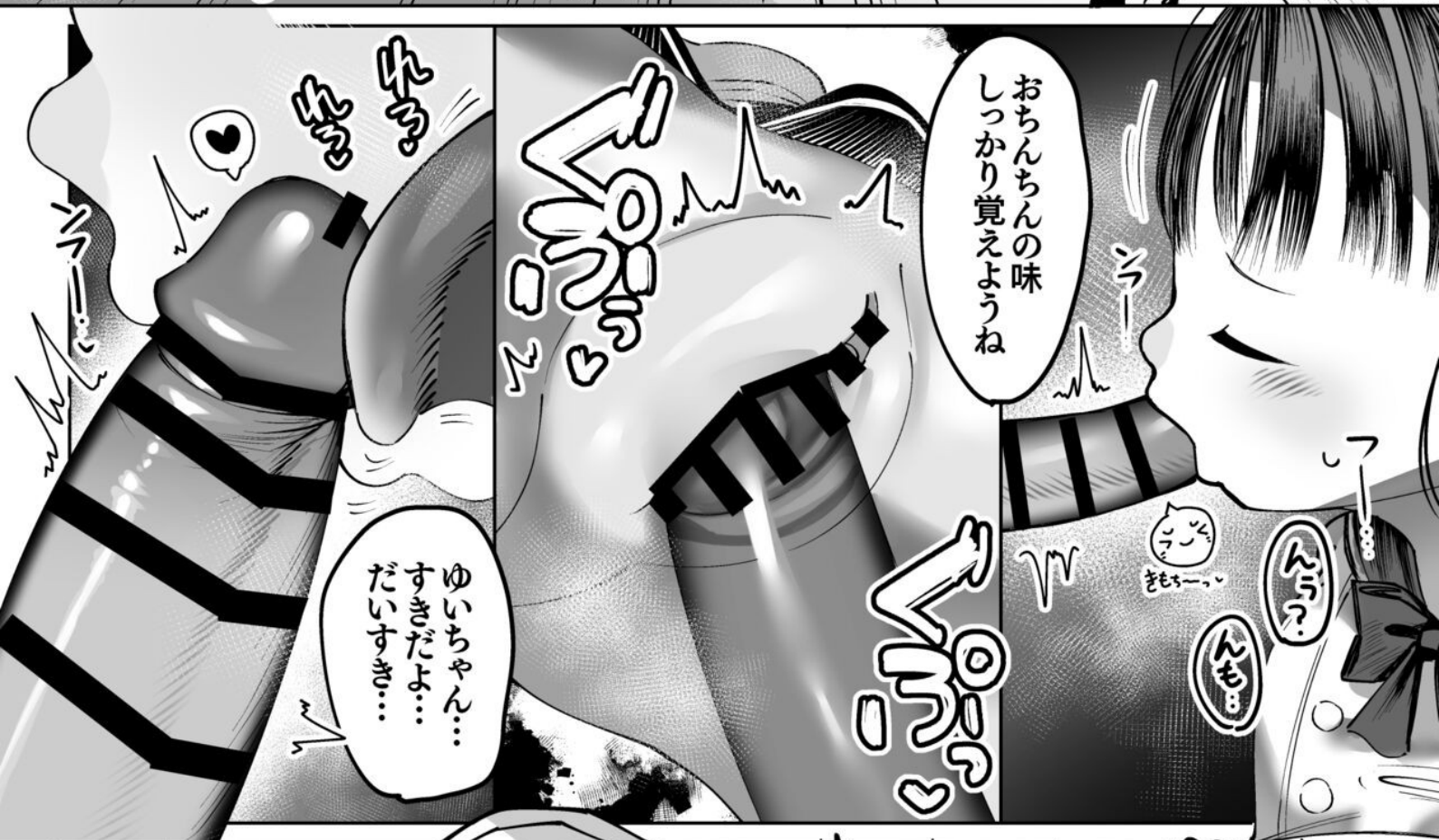
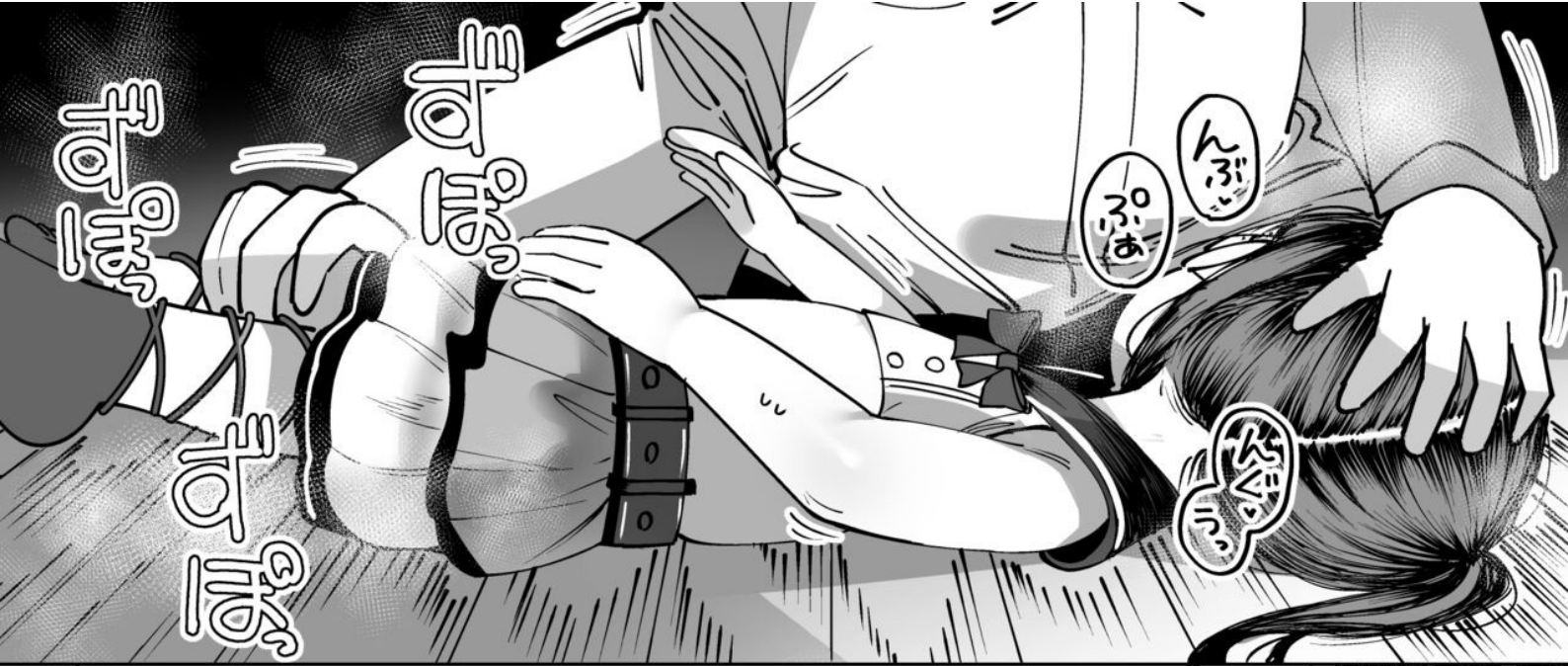
しあわせに
愛し合おうよ

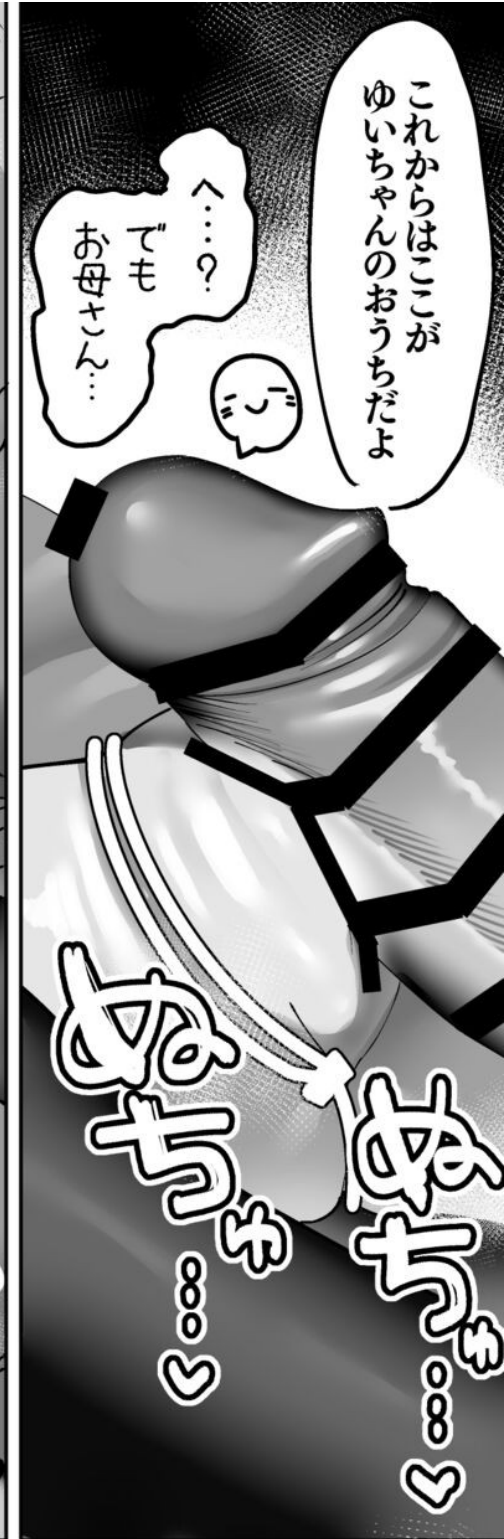
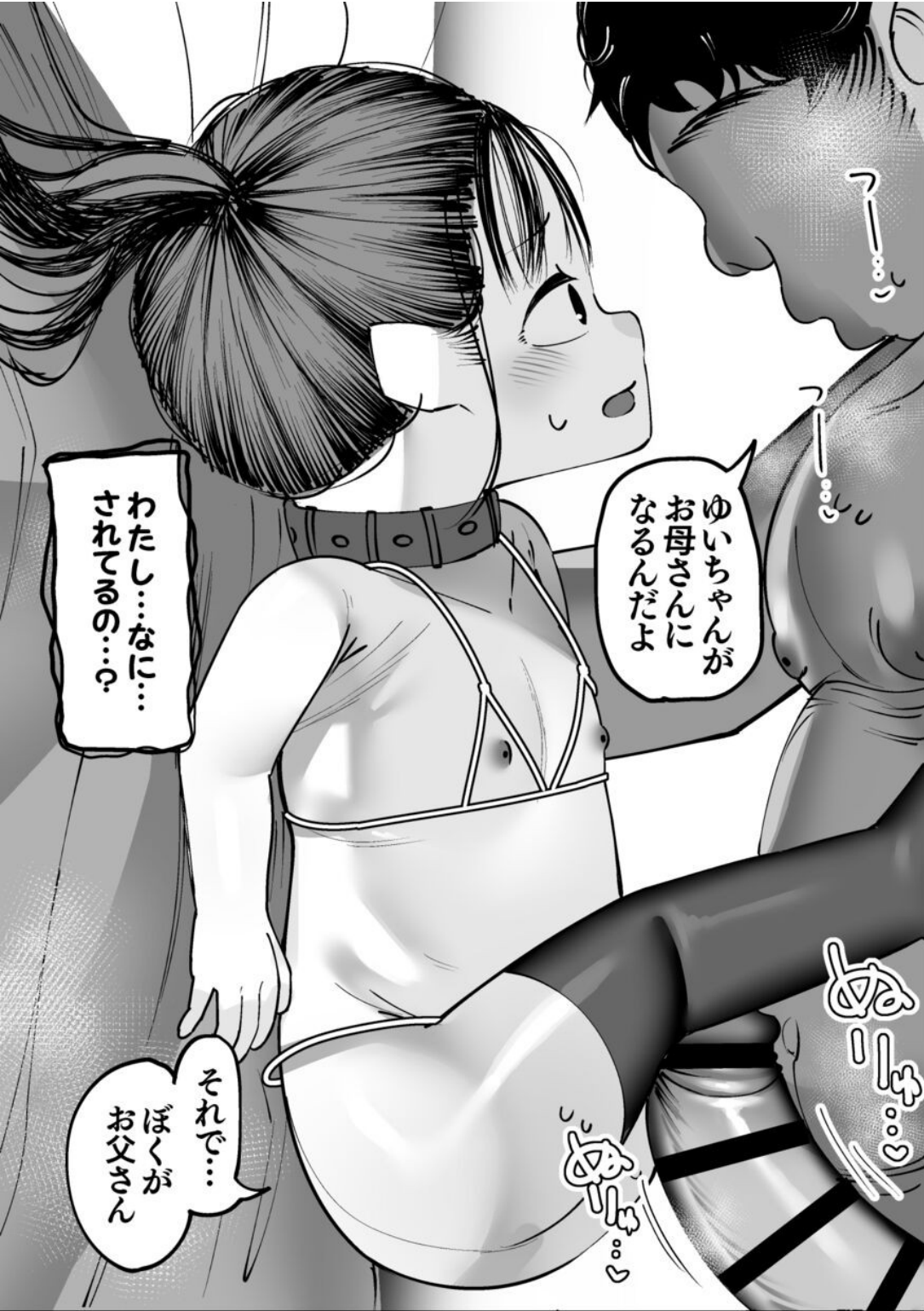
ほろ

いっぱいおもちゃも
買ってあげたよ











おちんちん気持ちいい
って思ってるん♡

んえ？

気持ちいいって

思えば思うほど
気持ちよくなれるよお♡

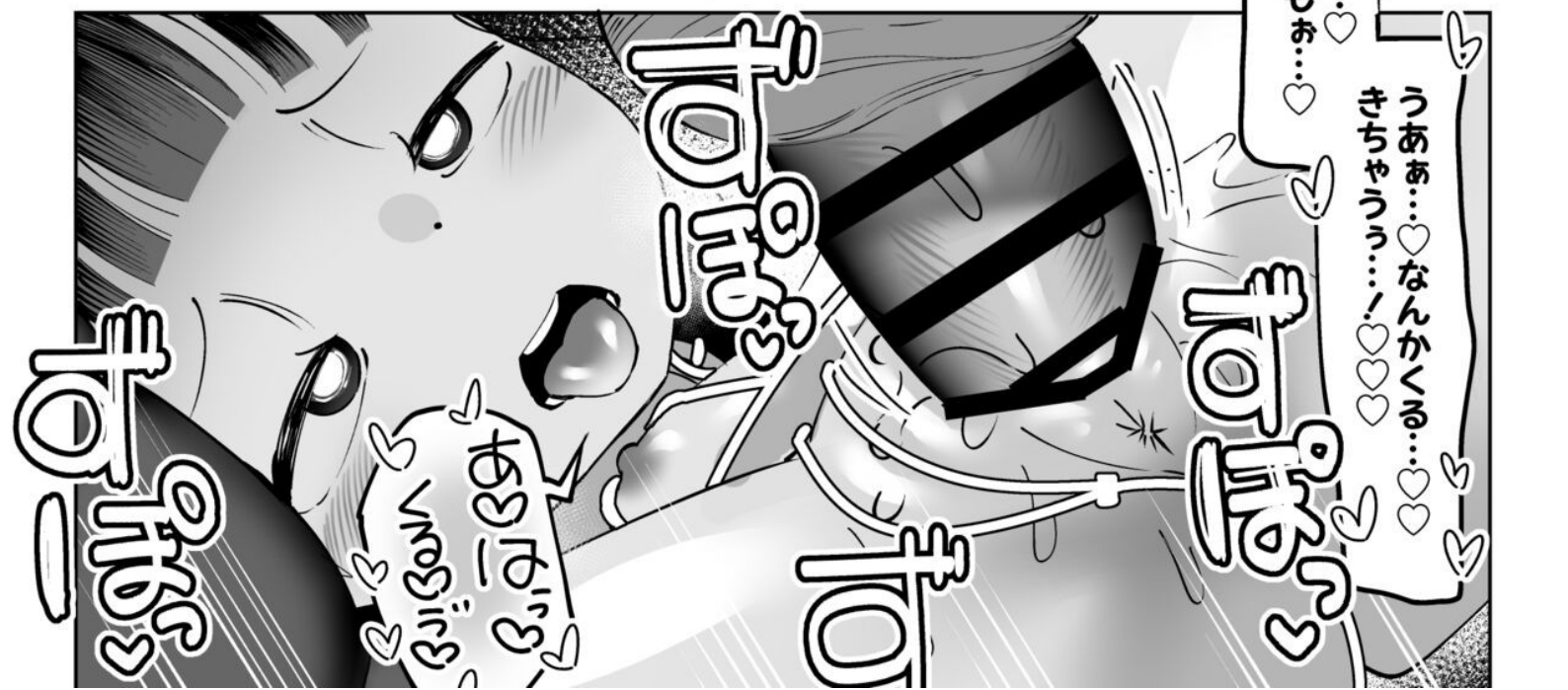
おちんちん
きもちいい…



きもちいい…♡あ…う…♡
ん…あう…♡おちんちん…♡

あ…これえ…♡
やばい…かもあ…♡

うああ…♡なんかくる…♡
きちゃうう…！♡♡♡♡



おちんちん
気持ちいい♡





それから…

まねーじゃーさんが
いっぱい…

えっちなことを
おしえてくれました

ほうっ

ん... あ..

おもちゃきもちいいね
しあわせだねえ…

ナカも指で
くちゅくちゅ
してみよっか

はな...

あは、

やさしくて
きもちいいじかんが
ずうーとつづいて…

